

ボールチェーンタイプ取付け・取扱い説明書

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。

◆販売店様・施工業者様へのお願い

本説明書には、お客様が製品をご使用される上での説明・注意事項が記載されています。必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただく事を、次のように説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性がある内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性がある内容を示しています。
	禁止	してはいけない禁止行為です。
	強制	必ず実行していただく強制の行為です。

■取付け上の注意事項

- 本製品の施工については、必ず本説明書に従ってください。
- 取付けネジ使用箇所は、指定してあるネジでしっかり固定してください。
- 付属の取付けネジは、木部取付け用です。木部以外に使用しないでください。
- 本製品の取付けの際は、十分注意して作業等を行ってください。
- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 水気、湿気、ホコリなどが多い場所へは取付けしないでください。

■使用上の注意事項

警告 ボールチェーンが首や体に巻きつくなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。特に、お子様やペットなどにご注意ください。(図1)

警告 ボールチェーンにぶら下がったり、スクリーンに寄りかかったり、押ししたりしないでください。本体のはずれ、落下、転落事故につながります。(図2、図3)



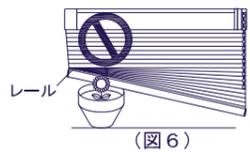
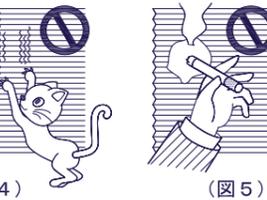
禁止 ペットが、爪でスクリーンを引っかかないようにご注意ください。(図4)

禁止 スクリーンには火気を近づけないでください。(図5)

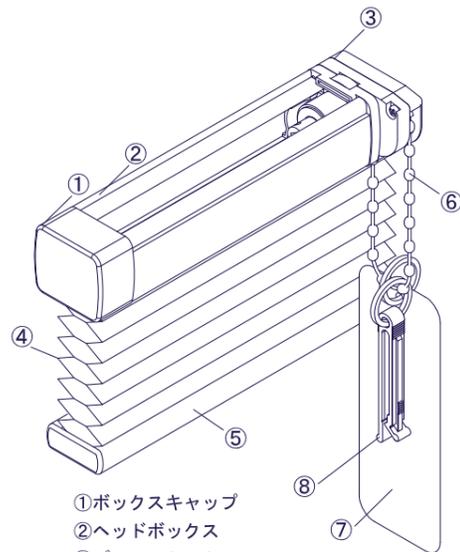
禁止 スクリーンが自由に開閉できない状態で操作しないでください。(図6)

禁止 本製品は、スクリーンを下まで降ろすと、内蔵されたストッパーにより操作が止まるようになっています。ストッパーが効いた状態で、ボールチェーンを同じ方向に操作しないでください。

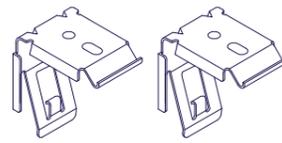
禁止 無理な操作や急な操作はしないでください。



製品各部の名称と付属品の確認



- ①ボックスキャップ
- ②ヘッドボックス
- ③ブリーセット
- ④スクリーン
- ⑤レール
- ⑥ボールチェーン
- ⑦操作方法しおり
- ⑧操作コードクリップ



ブラケット (2~4個)

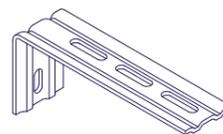


ブラケット仮固定両面テープ
(ブラケットと同数)



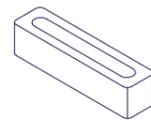
ブラケット取付けネジ (4~8本)
※ネジは、余る場合があります。

オプション部品について



●延長取付け用ブラケット
(1セット/2個)

カーテンレール等の障害物避ける場合に使用します。
窓枠から室内側に最大70ミリ張り出して取付けることができます。
ブラケットと同数必要となります。



●スペーサー
(1セット/2個)

配線コードをよける時など、ブラケットを10mmうかせて取付ける場合に使用します。

取付け手順

■ブラケットの取付け

(ガイドレール仕様の場合は「ガイドレール取付け説明書」、遮光レール仕様の場合は「遮光レール取付け説明書」を先にご覧ください。)

※ 取付けの前に、「ブラケット取付け位置」、「参考納まり図」をご覧ください、取付け方法と取付け位置を確認してください。

①ブラケット仮固定両面テープをブラケットの取付け面に貼り付けてください。

②両面テープのハクリ紙を剥がして、ブラケットを正しい位置に仮固定してください。

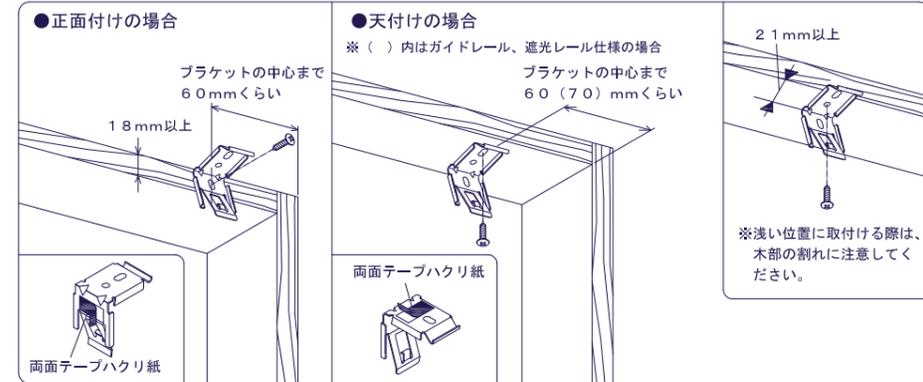
※ブラケットの数が3個以上の場合は、各ブラケットの間隔が均等になるように、両端のブラケットの間に配置してください。

※正面付けの場合は上下に、天付けの場合は前後にそれぞれのブラケットの位置がずれないように注意してください。

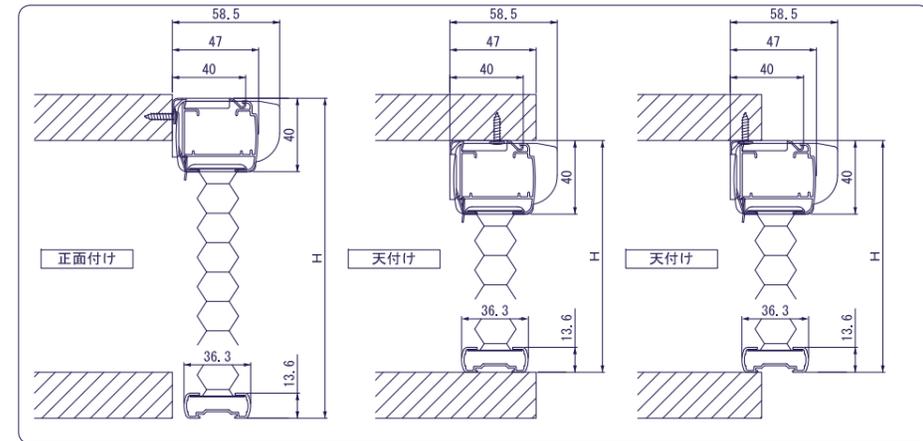
③ブラケット取付けネジを使用して、ブラケットを取付けてください。

※キリ等で取付け面に前もって浅めの穴をあけていただくと、取付け時の木部の割れを防ぐことができます。

■ブラケット取付け位置



■参考納まり図 (縦断面) 単位: mm



■スクリーン本体の取付け

注意

- ・スクリーン本体をブラケットに正しく取付けないまま、スクリーン本体から手を離さないでください。
- ・取付けの際は本体をしっかり支え、急な脱落にご注意ください。

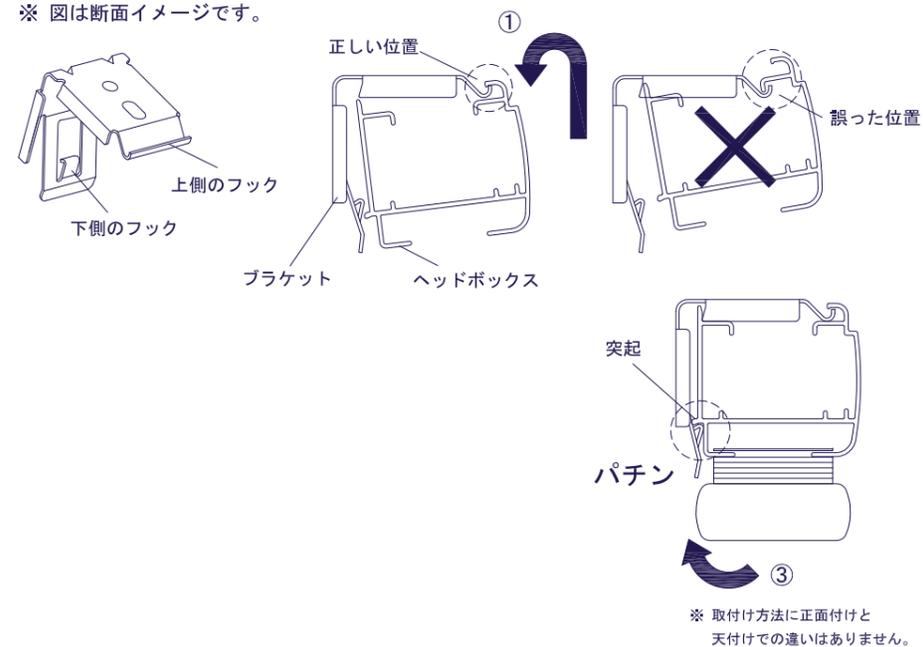
①ヘッドボックスの上部をブラケットの上側のフックに引っ掛けてください。

②本体の取付け位置を確認してください。

③スクリーン本体を“パチン”と音がするまで押し上げてください。

④ヘッドボックス背面の突起がブラケット下側のフックにきちんと引っかかっている事を確認してください。

※ 図は断面イメージです。



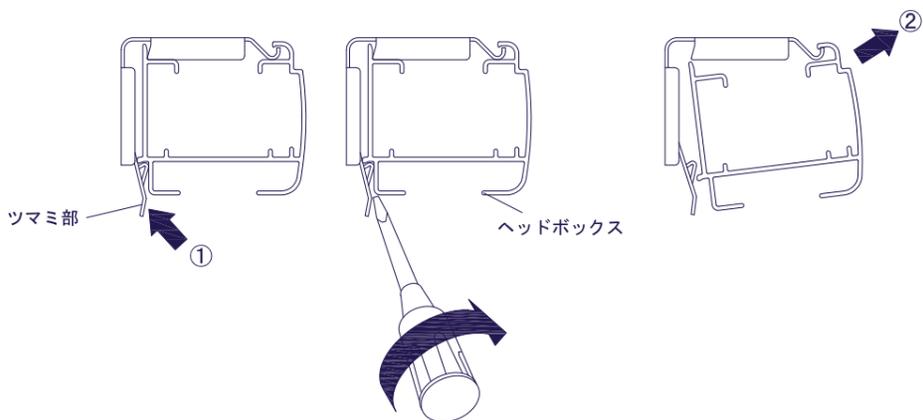
スクリーン本体の取外し方法

注意 取外しの際は本体をしっかり支え、急な脱落にご注意ください。

①ブラケットのツマミ部を押してください。

※外れにくい場合は、ツマミとヘッドボックスの間をマイナスドライバーでひねると外れます。

②スクリーン本体を軽く持ち上げながら手前に引出してください。



操作方法

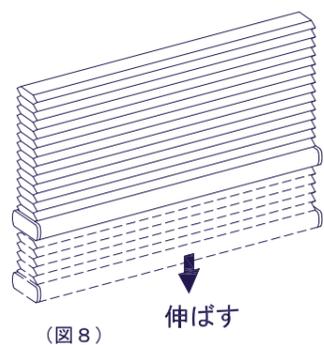
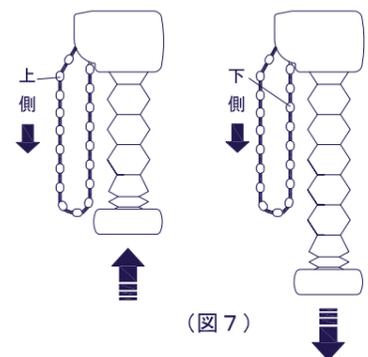
注意 自動降下式の場合スクリーンの降下中にボールチェーンが連動し動きます。スクリーン降下中は、ボールチェーンが蛇行しないよう軽く手で補助してください。

●上側のボールチェーンを引くとスクリーンが上がり、下側のボールチェーンを引くとスクリーンが下がります。(図7)
自動降下式の場合は、上側のボールチェーンを少し引き手をゆるめると、自動的にスクリーンが下まで下がります。

●ボールチェーンはゆっくり操作してください。

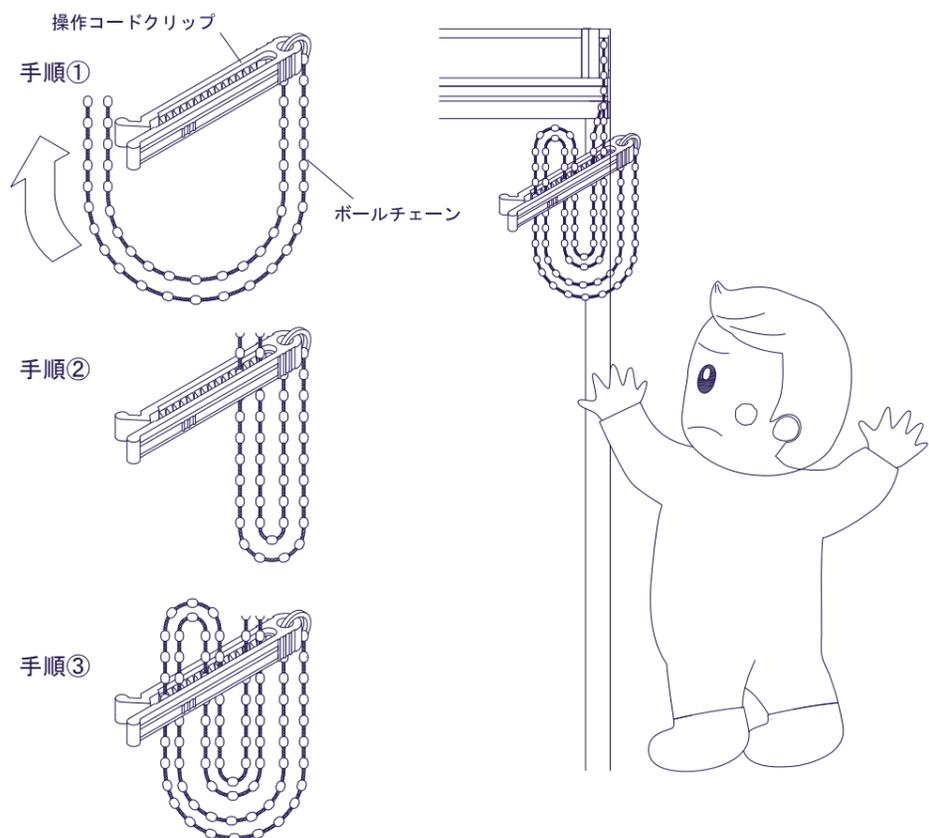
●自動降下式の場合
製品タイプやサイズにより減速装置がついているため、スクリーンが下限まで降下しきらない場合があります。その場合は、下側のボールチェーンを引いてスクリーンを下げてください。

●スクリーンは閉じた状態の癖がついているため、完全に開ききらない場合があります。その場合は、レールを持って軽くスクリーンを伸ばしてください。ご使用されるうちに適切な状態になります。(図8)



操作コードクリップ使用方法

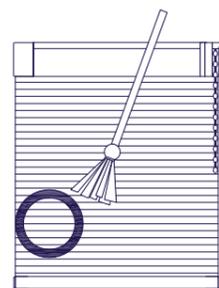
強制 ボールチェーンは必ず、お子様やペットの届かない位置に束ねて、操作コードクリップで留めてください。



必要に応じてボールチェーンを束ねる回数を調整してください。

お手入れ方法

- スクリーン生地はポリエステルの不織布です。
- スクリーンについたほこりはハタキ等で払ってください。(図9)
- たわし、金属ブラシなどで、スクリーン生地、アルミ枠をこすらないでください。破損やキズの原因になります。(図10)
- 変色・変質の原因になりますので、お手入れの際には、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、酸性・アルカリ性洗剤などは使用しないでください。(図11)



(図9)



(図10)



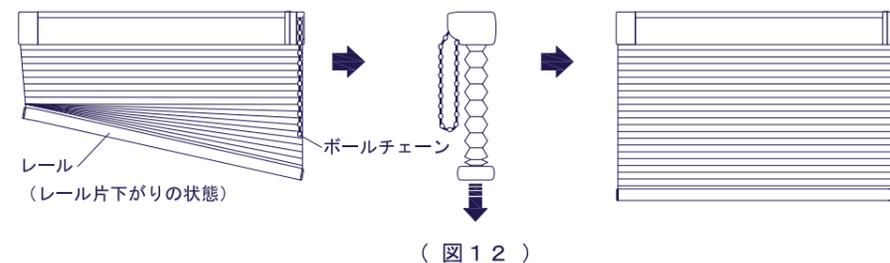
(図11)

こんなときには・・・

◆レールが片下がりしてしまった場合

【原因】：スクリーン内のコードが絡まってしまったと思われます。
【改善方法】：下側のボールチェーンを引いてスクリーンを一番下まで下げてください。コードの絡みを解消できます。(図12)
※上記を実施していただいても直らない場合は、お買い求めの販売店(施工店)または、弊社までご連絡ください。

注意 絡み解消時にレールが勢いよく下りてくる場合がございます。ご注意ください。



(図12)

商品保証と修理について

この商品は厳密なる品質管理および検査を経て、お届けしたものです。正常な使用状態で万一故障した場合には、下記保証期間について無償にて修理いたします。

■保証期間 商品購入後 1年

- 次のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。
 - 使用上の操作誤り、取付け上の誤り、不当な修理・改造による故障・損傷など
 - 特殊環境および使用状態が悪い場合での故障・損傷など
 - 火災・地震・風水害・雷などの天災地変による故障・損傷など
 - 本製品以外の起因による故障・損傷など

■修理をご依頼になる場合

お買い求めの販売店(施工店)にご連絡ください。

お買い上げメモ

購入年月日	販売店(施工店)	商品名・品番
年 月 日	TEL :	

販売店・施工業者様へのお願い・・・施工後には記入の上、必ずお客様へお渡しください。



■製品に関するお問い合わせ先

セイキ総業株式会社 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢5-10-3
TEL. 04-2951-7221 FAX. 04-2951-7220
URL : <https://www.seiki.gr.jp/>